

平成 27 年度 第 2 回長崎県がん診療連携拠点病院研修会  
(アンケート調査結果)

開催日 平成 27 年 7 月 24 日 (金)

時 間 18 : 30 ~ 20 : 00

場 所 長崎大学医学部 良順会館ボードインホール

出席者 73 名 回答者 14 名

出席者の内訳

施設名 職名	大学病院	長崎みなとメディカル センター-市民病院	原爆病院	諫早総合 病院	光晴会 病院	聖フランシスコ 病院	泉川 病院	他施設	合計
医師	6 名	1 名	1 名	0 名	0 名	0 名	0 名	4 名	12 名
薬剤師	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名
看護師	25 名	0 名	3 名	0 名	4 名	3 名	3 名	10 名	48 名
放射線技師	0 名	1 名	0 名	2 名	0 名	0 名	0 名	0 名	3 名
MSW	2 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	2 名
事務職員	3 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	1 名	4 名
作業療法士	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名
その他	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	3 名	3 名
合計	36 名	2 名	4 名	2 名	4 名	3 名	3 名	18 名	72 名

～今回の講演の内容について～

特別講演①「抗がん剤投与における IV ナースの取組み」

① よかったところ

- ・当院でも導入に向けて参考になった。(医師)
- ・実際に導入できそうなすばらしい内容でありありがとうございました (医師)
- ・IV 養成コースについてのとりくみ。(看護師)
- ・貴院での教育内容の充実をうらやましく思いました。まず自己学習を深め (指針、ガイドラインをしっかりと見ます) より安全な看護が提供できるようにとの意識が高まりました。(看護師)
- ・院内認定 IV Ns の定義、また養成について分かりやすくまとめていた。(看護師)
- ・教育体制と継続教育 (看護師)
- ・とりくみが良くわかった (看護師)
- ・他院の取組みをきくことで当院の進むべきことがわかった。(看護師)
- ・Dr、Ns、PA の声、視点での話も聞いて良かった (看護師)
- ・今後 IV ナースの養成をしてほしいと思いました。参考になりました (看護師)
- ・自施設で取り組む際にどういったことに気をつけたらよいか、どうすすめていったらよいか参考になりました。(看護師)
- ・実務内容が聞いて良かったです。( )

② 気になったところ

- ・露出した場合の責任の所在、IV について。薬剤による看護師の実施範囲の区分があるか。生物製剤についてのとり扱いは？（看護師）
- ・筆記試験の具体的な内容。（看護師）
- ・IV Ns の外来、病棟活動について具体的に知りたかったです。（看護師）
- ・試験内容（看護師）
- ・血管外漏に対する Ns の不安をどのように解決したか？Ns と患者の信頼でと言われたが実際に血管外漏事例が 0 ではないので、実際トラブルはなかったのかないのか？法的トラブルは？もしもの時の病院としての IV ナースへの補償などはどうなっているのか。（看護師）
- ・テストは毎年違っているのか、又は 2 年毎のテストも違うのかわからない（看護師）
- ・資料に No. が記入してある方がよかった。時間が限られているためちょっと早かった（看護師）
- ・継続教育プログラムの内容が気になります。（ ）

③ 講演に対する要望

- ・実際の技術チェックを DVD でみせていただきたい（看護師）
- ・大変な試みだがやりがいを持つことが大切だと感じた（看護師）
- ・特にありません。（ ）

**特別講演②「遺伝子異常を有する希少肺癌に対する個別化治療への確率への挑戦」**

① よかったところ

- ・先生の熱い情熱が伝わりました。治療開発に至るまでの経緯、最新の遺伝子情報がよくわかりました。ネイチャー発表前後の裏話は興味深かったです。（看護師）
- ・最新の治療法がわかった（看護師）
- ・最新の情報を有難うございました。大変勉強になりました。（ ）

② 気になったところ

- ・治験が進んでいるのが、数が少なすぎてよいのかわからない（看護師）

③ 講演に対する要望

次回の講演で希望すること

がん診療センターに対するご要望があれば教えて下さい